

## 意見書

山田昌弘

日本において、初の女性の内閣総理大臣が誕生しました。女性活躍を推進する者にとって、とてもうれしく存じます。その中で、第6次男女共同参画基本計画がスタートすることは大変意義深いことだと思います。

女性活躍の更なる推進は、日本経済、社会の発展にとって不可欠です。とりわけ、現在問題になっている地方の活性化のためには、男女共同参画の視点を踏まえた施策の実行が必要になっています。この第6次基本計画に盛り込まれた内容を、これまで以上に政府で取り組んでいただくことを期待しております。

一つお願いがございます。私は家族研究者として長年家族の調査研究に取り組んでまいりました。その中で、「自分の姓に愛着がある」「先祖代々続く姓を途切れさせたくない」などの声を聴いてまいりました。このように仕事以外の理由で、自分の姓を変えたくないという人の声にぜひ耳を傾けていただきたく存じます。第10分野、1 男女共同参画の視点に立った各種制度等の見直しの「イ 家族に関する法制の整備等」の②で触れられていますように、夫婦の氏の在り方に関して、引き続き検討を継続いただくことをお願い申し上げます。